

CRAワークショップ

4月25日(月)～27日(水)

コミュニティ強化アプローチ(CRA)は、オペラント条件付けをベースにした物質使用障害治療のための広範囲で多角的な行動療法的アプローチです。数多くの研究結果にてその効果が認められており、大変注目されています。今回は日本で2度目の認定ワークショップです。



開催場所

東京大学山上会館 会議室002号室
(〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1)
<http://www.sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/>

アクセス：http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html

講師プロフィール

Dr. Hendrik G. Roizen

New Mexico大学

Center on
Alcoholism, Substance Abuse
& Addictions (CASAA) 教授



CRAの第一人者として20年以上にわたりヨーロッパ・アメリカの数多くの依存症治療施設や研究所、大学等において研究・教育活動に従事



第一回のワークショップの参加者の**100%**がワークショップについて「大変良かった」(88%)あるいは「良かった」(12%)と回答しました。

裏付けられるデータが豊富でとても勉強になった

気軽に質問ができ、参加者同士の意見交換も刺激的でした

非常にわかりやすく、実践的な内容でした。

プログラム

全日 9:15分～16:45分（昼食休憩含）



1日目

- CRAの歴史と有効性
- CRAのクライアントへの導入
—満足度スケール—
- 治療のゴール



2日目

- 機能分析
- 向社会的行動に関する機能分析
- コミュニケーションスキル
- 問題解決
- 社会的/レクリエーションカウンセリング



3日目

- リラクス・プリベンション
- Sobriety Sampling(しらふであることへの試み)
- 関係性セラピー
- 入院施設におけるCRA
- 通常の治療法とCRAの組み合わせ

ワークショップ概要・申込方法

定員： 25名

参加費： 55,000円（3日間）

使用言語： 英語・日本語（逐語訳）



申込方法

crawsjp@gmail.com (担当者:佐藤) まで下記をお送り下さい。

- ①ご氏名
- ②ご所属先
- ③日中連絡がつく電話番号
- ④Email アドレス

※3日以内に返信メールにて参加費のお振込情報をお知らせ致します。

CRA WS JP

後援：CRA研究会